

取扱説明書 Ver 1.00

**TP-970** 

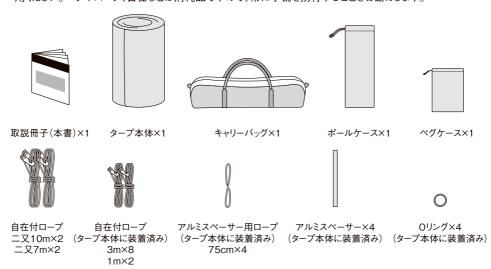
# 2レイヤータープ ラーグ Pro.



この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はキャンプ用タープです。 安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切 に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し、 ご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

## セット内容

■セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。本製品にはペグが付属されておりません。 40cm以上の鍛造ペグを別途ご用意ください。追加でロープをご用意する際は太さ4mm以上のロープをご使用ください。ペグやロープ、自在などは消耗品ですので、常に予備を携行することをお勧めします。



## 初めてお使いになる前に

□品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。 万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

#### ■本品にはウイングポール・ペグ・ハンマー等は含まれておりません。

- □基本的な設営にはタープ用ポール×4本、鍛造ペグ×8本が別途必要です。
- 推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。
- □推奨ウイングポールサイズ
  - 280cm×2本、140cm×2本
- □推奨ペグサイズ
  - 打ち込み長さ40cm以上×8本

●ウイングポール280cm×2

●ウイングポール140cm×2

280cm 140cm 280cm ウイングボール ウイングボール

#### 安全上の注意事項 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

#### ♠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- ●このタープの素材は難燃性ではありません。タープ内では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などのおそれがあり大変危険です。
- ●タープ内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。

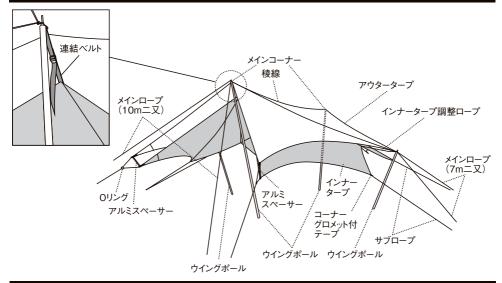
#### ↑ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ●ご使用の前に本製品を点検し、各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用 を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービスに点検または修理を依頼してください。
- ●気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ 避難してください。
- ●高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- ●天候によりタープ内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってく ださい。
- ●風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などのおそれのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。
- ●タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグやロープがしっかりとつながれているかどうかを点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。

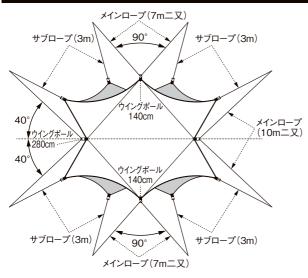
#### ↑ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- ●本製品は常設用ではありません。タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- ●日差しによりタープの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- ●角のある石や折れた木の枝など鋭利なものの無い平坦な場所で使用してください。
- ●焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認 してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- ●タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかりと支えて作業してください。事故に繋がるおそれがありますのでポールを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- ●ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
- ●生地を引っ張りすぎると破損するおそれがあります。ご注意ください。
- ●足もとのロープやペグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- ●本製品は非自立型のタープです。ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書(本書)に従い必ずすべてのロープを張ってください。
- ●薬品などが付着するとPUコーティングが破壊され耐水圧が著しく低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- ●樹液が付着するときれいに除去することができません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。シンナーやベンジン等の有機溶剤により無理に除去しようとすると生地やコーティングを痛めてしまいますのでおやめください。
- ●ご使用前にアルミスペーサーとグロメットに鋭利な部分が発生していないか、アルミスペーサーに変形、ロープに損傷部位がないか確認してください。

### 各部の名称



## 自在付ロープの取付け、ペグダウンの位置

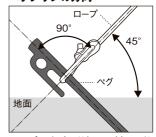


# ※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でペグダウンするとウイングポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

#### シングルロープの取り付け方



#### ペグダウンの方向

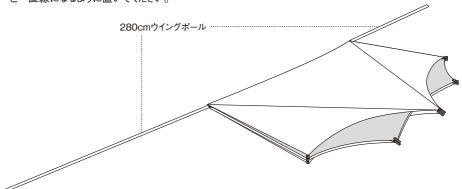


ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンしてください。

#### 設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

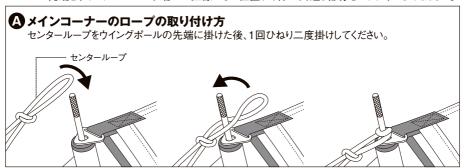
## (1) タープを地面に広げます。

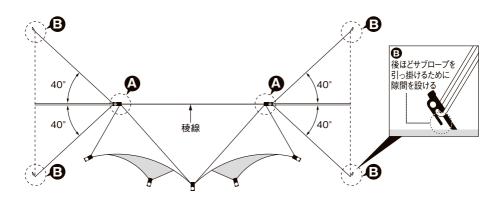
タープ本体を設営する平たんな場所に図のように2つ折りの状態で広げてください。風の向きやレイアウトを考慮してタープの向きを設定してください。この時、280cmウイングポールの先端をタープ側にし、タープの稜線と一直線になるように置いてください。



# (2)ロープを取り付けます。

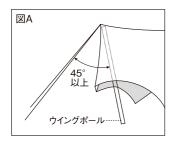
▲のようにウイングポールの先端をメインコーナーにある三角金具に差し込み、その上から二又用10mロープのセンターループを掛けてください。(2カ所)その後、⑤のようにロープをウイングポールを中心に40°開いた方向へロープの先端とウイングポールの下端が一直線になる位置まで伸ばし、返し部分をペグダウンしてください。

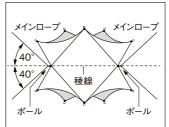


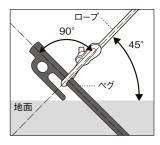


# (3) ウイングポールを立ち上げます。

各ロープを一度緩めた後、ウイングポールを図Aのように下端がタープの内側になるように1本ずつ立ち上げてください。その後、二又用ロープの自在の位置を調節してテンションをかけてタープを自立させてください。ウイングポールを立ち上げる人と二又用ロープの長さを調節する人で分かれて声を掛け合いながら作業をしてください。

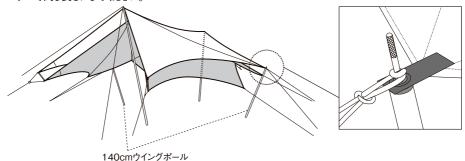






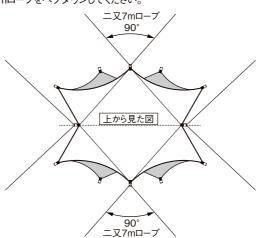
# (4) サイドにウイングポールを差し込みます。

140cmウイングポールの先端を、タープ本体の両翼の中央にあるグロメットに差し込んでください。その上から 二又用7mロープのセンターループを掛けてください。(2カ所)ロープ先端の返し部分は自在の位置を調節し、 すべて同じ長さにしてください。



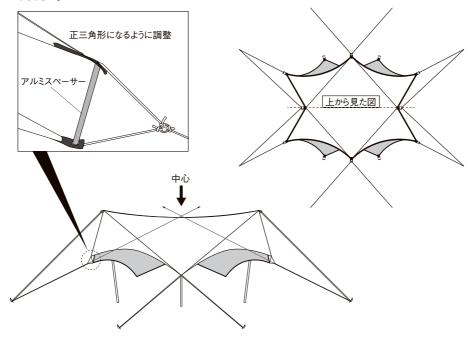
# (5)二又用ロープをペグダウンします。

図を参考に二又用7mロープをペグダウンしてください。



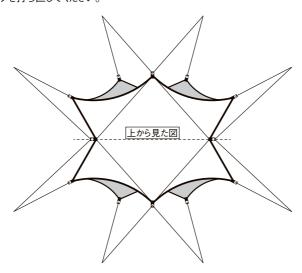
# (6) アルミスペーサー付コーナーをペグダウンします。

手順②の**⑤**でペグダウンした際にあらかじめ隙間を設けていたペグに掛けてください。この時に、下図のようにロープの延長線上にタープの稜線の中心がくるように、必要に応じてペグの位置を、打ち直すなどして調整してください。



# (7)インナータープのコーナーにロープを取り付けペグダウンします。

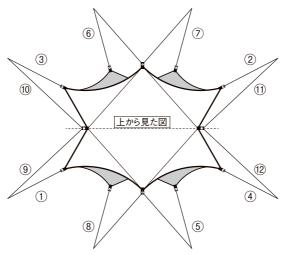
図を参考にロープをベグダウンしてください。二又用7mロープと共通のベグを使用します。 必要に応じてベグを打ち直してください。



# (8)各ロープのテンションを調整します。

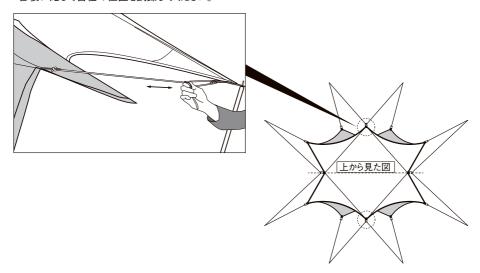
3mロープから図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又用ロープのテンションを掛けてください。最後にすべてのロープをもう一度、図の番号順に引いてください。

- ※ロープの引き過ぎに注意してください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなシワが発生します。シワの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。
- ※タープが緩んだ状態やシワの入った状態で使用すると、タープ本来の機能が十分に発揮されず、風を大きく 受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまう等、大変危険です。



# 9)インナータープ調整ロープを調整します。

インナータープ調整ロープでインナータープとアウタータープの隙間の調節が可能です。 必要に応じて自在の位置を調節してください。

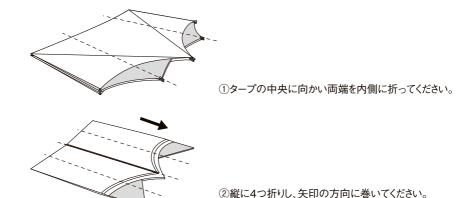


#### 撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください。

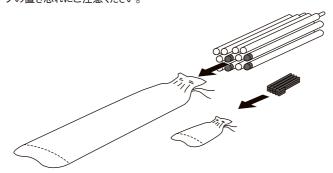
#### タープの下にものがないことを確認してから撤収を始めてください。

- **1** 両翼の中央を跳ね上げている140cmウイングポールを倒し、二又用ロープとタープのグロメットから先端を抜いてください。
- ②タープ本体のメインコーナー以外の各コーナーに取り付けているロープのペグを抜き、ロープを取り外してください。
- (3)280cmウイングポールを倒し、二又用ロープとタープから抜いてください。
- 4 アウタータープとインナータープを取り付けたまま二つ折りにした状態で地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

#### [タープ本体のたたみ方]



5 ウイングポールやペグはそれぞれ付属のボールケース、ペグケースに収納してください。ポールやペグをむき出しの状態で収納するとタープ本体やインナールーフの生地を損傷することがあります。 ※ペグやロープの置き忘れにご注意ください。



## 撤収・収納時の注意事項

- ●十分に乾燥してから収納してください。
- ●強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- ●タープの下に何もないこと、すべての付属品が取り外されていることを確認してから撤収をはじめてください。
- ●別のテント/タープを併用していた場合は、必ず併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- ●ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。ウイングポールはすべてポール ケースに収納してください。むき出しの状態で収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を傷付けることがあります。

#### 結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

#### 撥水・防水性能について

- ●本体の生地には撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- ●防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- ●農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が著しく低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- ●撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

#### 紫外線の影響について

- ●本体の生地にはUVカット加工を施しています。
- ※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- ●タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として 使用しないでください。
- ●紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。
- ●遮光、遮熱(近赤外線)、UVカットなどの試験は限られた条件でおこなっています。すべての条件下で同様の効果を得られるものではありません。
- ●ご使用を重ねますと遮光、遮熱(近赤外線)、UVカットなどの性能が低下する可能性があります。有効期間は実際使用される環境により異なります。

#### メンテナンス・保管

- ●長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービスに点検または修理を依頼してください。
- ●本製品はポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色 パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたまま の保管は避けてください。
- ●濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ●ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。
- ●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ●小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ●ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- ●シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングが一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- ●次回のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

#### 品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

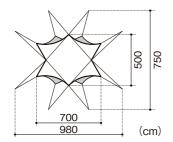
- 1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
- 2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
- 3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
- 4. 不測の事故による商品の故障
- 5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
- 6. ゴミやさびによる故障
- 7. 分解したことによる不具合の発生または破損
- 8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
- 9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
- 10. 他社製品との組み合わせによる故障

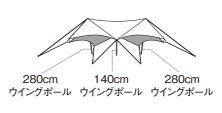
#### 修理について

- ●本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- ●修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- ●修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- ●修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
  - 1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
  - 2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

### スペック

- ●セット内容:アウタータープ、インナータープ、自在付ロープ(二又用10m×2、二又用7m×2、3m×8、1m×2)、アルミスペーサー用ロープ(75cm×4)、アルミスペーサー×4、0リング×4、キャリーバッグ、ポールケース、ペグケース
- ●材質:アウタータープ/75D遮熱ポリエステルツイル(NIRest™)・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム・UVカット加工・撥水加工、インナータープ/68Dポリエステルタフタ・PUコーティング耐水圧1,000mmミニマム・ 撥水加工、アルミスペーサー/A7001(φ12.5mm)
- ●収納サイズ:本体キャリーバッグ/80×20×25(h)cm
- ●重量:7.4kg
- ●対応人数:6名





※本製品にはウイングポール・ペグ・ハンマー等は付属していません。基本的な設営にはタープ用ポール×4本(推奨ポールサイズ:280cm×2本、140cm×2本)、鍛造ペグ×8本(推奨ペグサイズ:全長40cm以上の鍛造ペグ×8本)が別途必要です。

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社 ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピーク **300** 0120-010-660 (9:00~17:00) ユーザーサービス Email:userservice@snowpeak.co.jp

#### 株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456 Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860 www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA



Instruction Manual : Ver 1.00

# **TP-970**

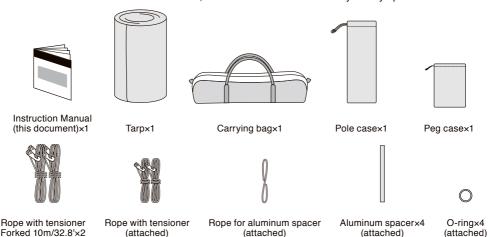
# 2 Layer Tarp Laag Pro.



Thank you for purchasing a Snow Peak product. This product is tarp for camping. For safety, read the following instruction manual before use. Please keep it safe for future reference. Finally, if you find anything that you do not understand in the description or any problems with the product, please stop use immediately and contact the retailer or Snow Peak Customer Service.

#### **Contents**

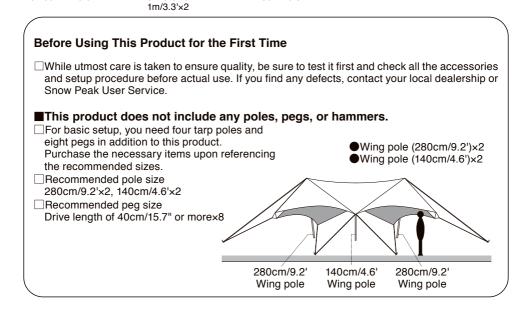
■The contents of the set are based on setting up the tarp in standard conditions. This product does not come with any duralumin pegs. Prepare forged pegs that are at least 40cm/15.7" long. When preparing an additional rope, use a rope with a thickness of at least 4 mm. Pegs, ropes, tensioners and similar accessories wear with use, so it is recommended to always carry spares.



75cm/29.5"x4

Forked 7m/23.0'x2

3m/9.8'x8



## Safety Precautions: Before use, please read thoroughly to ensure safety and avoid accidents.

## Nanger: Misuse could easily result in a serious accident or death.

- ●The material of this tarp is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters, or cigarettes, inside the tarp. The use of such heat or light sources inside a small enclosed space is hazardous and may result in fire, oxygen deficiency, or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel, or flammable items for replenishing the fuel, inside the tarp.

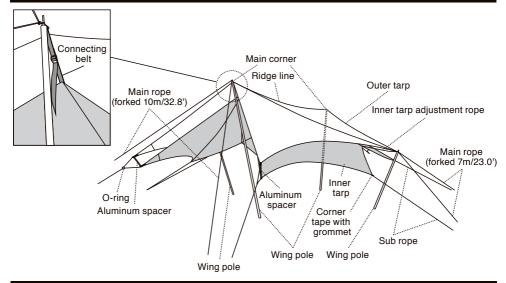
# MARNING: Misuse could result in serious injury or death.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If extreme weather is in the forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items into the shelter when they are at high temperatures. Inside the shelter, very high temperatures may cause heatstroke or fire.
- ●The temperature inside the tarp will be high during warm weather, and there is a risk of heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep inside the tarp.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the shelter. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.
- The tarp has a large surface area and receives a significantly large force than the sensed wind power. During use,inspect the pegs and ropes to ensure firm connection. Do not use the tarp under strong wind conditions.

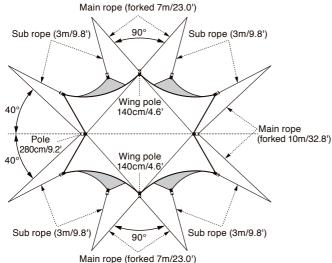
# CAUTION: Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- This product is not intended to be in permanent use. If the tarp is left in the sun for long periods, the materials may fade in color, or the fabric may deteriorate and lose strength. Do not leave the shelter set up permanently.
- Sunlight can cause the surface of the tarp to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Use this product on a flat place with no sharp objects such as rocks with sharp edges or broken branches.
- Do not assemble or use the shelter close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- Firmly hold the tarp when assembling and disassembling. Unexpected accidents may occur due to the pole ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity. Always assemble/disassemble this product with two or more people.
- Firmly secure the pegs, guy lines, etc.
- Because this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- Please pay attention to the rope, and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.
- This product is not a self-supporting tarp. To withstand the wind and rain, it's important to tighten all the ropes following the instructions outlined in this manual.
- Chemicals may cause the PU coating to break down, which can significantly reduce the product's ability to withstand water pressure. Note that this will void your product warranty.
- ●Do not allow sap to stick to the product, as sap cannot be completely cleaned off. Avoid placing the product under trees that may drip sap. Using organic solvent such as paint thinner and benzine in an attempt to remove sap will damage the material and coating.
- Check for any sharp parts in the aluminum spacers and grommets before use. Check for any deformation in the aluminum spacers and any damage in the ropes before use.

#### Name of the Parts

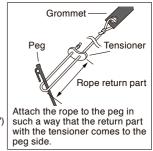


## **Attachment of Ropes with Tensioner and Pegging Locations**

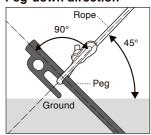


#### \*Pegging the forked ropes in locations where the angle between the ropes is more than 90° looking from above prevents proper tension from being applied to the steel poles, which further compromises correct setup.

## Attaching the single ropes



## Peg-down direction

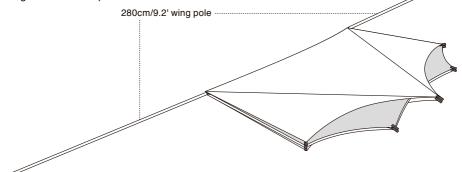


The ideal pegging location is where the angle between the rope and the ground is approximately 45°. The angle to drive the pegs should be 90° to the rope.

#### Setup Procedure Make sure to set up with two or more people in order to set up more safely.

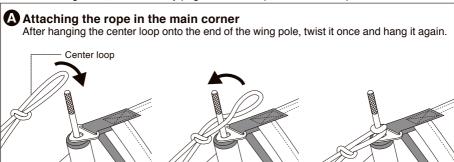
1) Spread the tarp on the ground.

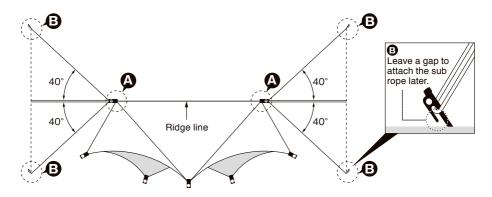
Spread the tarp folded in two as shown in the picture on flat ground where you want to set up the tarp. Consider wind direction and layout when determining the orientation of the tarp. In doing so, place the end of the 280cm/9.2' wing pole on the tarp side so that it lies along the extension of the ridge line of the tarp.



(2) Attach the ropes.

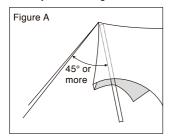
As shown in Diagram A, insert the tip of the wing pole into the triangular fitting at the main corner. Hook the center loop of the forked 10m rope over the top of the pole. Repeat these steps at the opposite corner. Next, as shown in Diagram B, extend the rope outward at an angle of approximately 40° from the wing pole's center. Align the end of the rope with the base of the pole to form a straight line, then securely peg down the looped end of the rope.

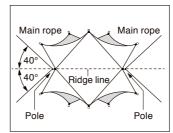


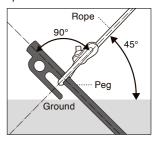


# (3) Erect the wing poles.

After you temporarily loosen each rope, erect the wing poles one at a time while making sure that the bottom end comes inside the tarp. Then adjust the position of the tensioner of the forked rope to apply tension, lifting up the tarp. Have one person lift up the wing pole while another person adjusts the length of the forked rope. Communicate and work in cooperation.

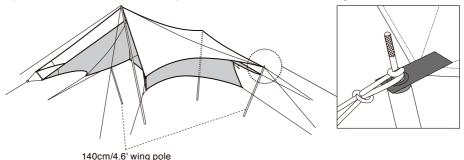






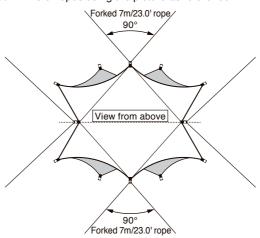
# 4)Insert the side poles.

Insert the end of the 140cm/4.6' wing pole into the grommet at the center of the wing of the tarp. Then hook the center loop of the forked 7m/23.0' rope over it. (2 locations) Adjust the tensioner position in the return part of the rope end so that all are the same length.



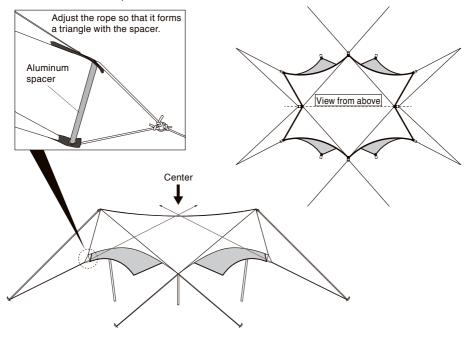
# (5) Peg down the forked ropes.

Peg down the forked 7m/23.0' ropes using the picture as reference.



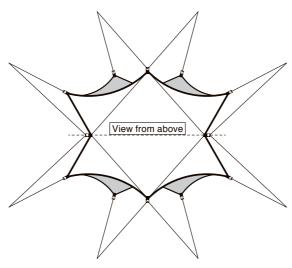
# (6) Peg down the corners with aluminum spacer.

Hook the rope onto the peg where a gap was intentionally left in Step 2, Diagram B. Adjust the peg's position as needed to ensure that the center point of the tarp's ridgeline aligns with the extension line of the ropes, as shown below.



# (7) Attach a rope to each corner of the inner tarp and peg it down.

Peg down the ropes using the picture as reference. Use the same pegs as those used for the forked 7m/23.0' ropes. Redo the pegging if necessary.

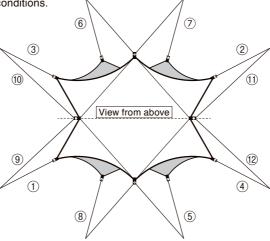


# 8 Adjust the tension of each rope.

Adjust the position of the tensioner of the 3m/9.8' ropes in the order indicated in the picture to apply tension. Pull the ropes evenly, and after the slack of the ridge line becomes appropriate, apply tension to the forked rope. Finally, pull each rope again in the order indicated in the picture.

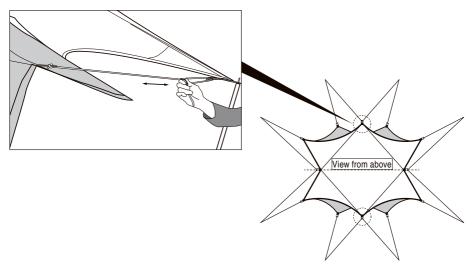
\*Do not excessively pull the ropes. If any rope is pulled too strongly, a large wrinkle will form in that direction. Loosen the rope at the corner where a wrinkle is present to adjust the tension balance of the entire setup.

\*Using the tarp with a slack or wrinkle compromises the tarp's intended performance, which can result in falling when exposed to strong winds, rainwater pooling on the tarp, or creating other very dangerous conditions.



# (9) Adjust the ropes for flipping up the inner tarp.

You can adjust the gap between the inner tarp and the outer tarp by adjusting the ropes for flipping up the inner tarp. Adjust the position of each tensioner as necessary.

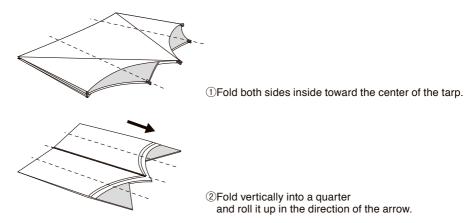


#### **Disassembly Procedure** Make sure to disassemble with two or more people.

#### Start packing up after confirming that there is nothing left under the tarp.

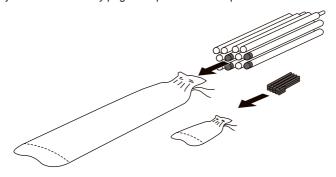
- Pull down the 140cm/4.6' wing poles that are holding up the respective centers of the wings and remove the top end from the forked ropes and the grommets of the tarp.
- Pull out the pegs for the ropes attached to the corners, except for the main corner of the tarp, and remove the ropes.
- Pull down the 280cm/9.2' wing pole and remove it from the forked rope and tarp.
- With the outer and inner tarps attached, fold them in half and lay them on the ground. Fold the tarps to fit the length of the carrying bag and place them in the carrying bag.

#### [How to fold the tarp]



Store the wing poles and pegs in the supplied pole case and peg case, respectively. Storing the poles and pegs exposed may damage the fabric of the tarp or the inner roof. \*Make sure you do not leave any pegs or ropes with the tarp or inner roof.





#### **Precautions for Disassembly and Storing**

- •Please make sure that the product is sufficiently dry before storing it.
- If the wind is strong, wait for it to subside before disassembling the shelter.
- Start packing up after confirming that there is nothing left under the tarp and all accessories are removed.
- •If you are using this product with another tent or tarp, always remove it from this product before taking it down.
- •Remove all pegs, clean them, and store them in the peg case with their heads facing down. Store all wing pole in the pole case. If the frame is exposed, it may damage the fabric or the carry bag.

## **Regarding Condensation**

Mist is a collection of water droplets suspended in the air that turns into condensation in rapidly falling temperatures. In smaller spaces such as the inside of a tent or shelter, water vapor concentration is higher than in an ordinary room and frequently results in more condensation. Depending on the surrounding conditions, it may be impossible to avoid condensation completely, even with waterproof materials. To reduce condensation, allow steady ventilation while the shelter is in use.

#### **Water-Repellent and Waterproof Functions**

- ●The fabric of the shelter is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. The water-repellent finish will lose effectiveness after repeated use. When the water repellence decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.
- •Although this product is made of highly waterproof fabric, rainwater may soak into it if it is in contact with water pools on the ground for a long time.
- •The PU coating may be damaged by agricultural chemicals, which cause the water pressure resistance to decrease abnormally. Please note that the product cannot be subject to warranty if damaged by agricultural chemicals.
- The logo may peel off due to the effect of the water repellent agent.

#### **Effect of Ultraviolet Rays**

- A UV protection treatment has been applied to the material of the shelter.
- \*The UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the deterioration of the material's strength.
- •When the shelter material is exposed to sunlight for long periods, color degradation or strength deterioration may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- ●If the material deteriorates due to ultraviolet rays and is badly damaged, it may become irreparable.
- Testing for light-shielding, heat-shielding (near-infrared rays) and UV-blocking properties is conducted in limited conditions. The same effects may not be attained under all conditions.
- Repeated use may reduce light-shielding, heat-shielding (near-infrared rays) and/or UV-blocking performance. The effective period depends on the actual environment where the product is used.

#### Maintenance & Storage

- Before using a product that has been in storage for a long time, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the retailer or contact Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- A polyester fabric blend is used for this product. Considering the material characteristics, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storage, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration, and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a breezy and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant; applying an excessive amount of lubricant will stain the cloth.
- Please store in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and humidity.
- Small areas of fabric damage can be fixed with repair tape. Please read the repair tape manual carefully before applying.
- Depending on the conditions during use, the shelter material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- Seam tape is pressure-capped at a temperature setting that prevents damage to the PU coating. However, it may peel off as it is used repeatedly. If peeling is found, set an iron at a low temperature and reattach only the peeling sections. Be aware that excessive heat will discolor or accelerate the deterioration of the fabric. If the PU coating peels off completely, it may be impossible to repair.
- ●To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain the product (including all accessories such as the pegs).

#### Warranty

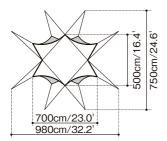
Snow Peak has taken all possible measures to ensure every product is durable and functions correctly. If you find any product defects, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service. If there are apparent defects in the product's manufacturing, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. In other cases, Snow Peak will repair the product for an appropriate fee. The decision to repair or replace the product will be at our discretion. Snow Peak will not repair the product for any damage that occurred due to the following:1.Material deterioration caused by age. / 2.Damage caused by modifications or rough handling. / 3.Damage caused by inappropriate use not mentioned in the instruction manual. / 4.Damage caused by unexpected accidents. / 5. Any damage other than defects in the manufacturing process. / 6.Damage caused by dust or rust. / 7.Damage and defects caused by dismantling the product. / 8.Damage and defects caused by dropping, jolting or other shocks. / 9. Deterioration or failure of parts due to friction. / 10. Damage caused by the use of the product in combination with another manufacturer's products.

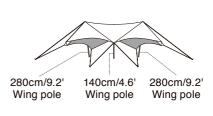
#### Repair

- If professional repairs are required, please contact the retailer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- •When you request repairs, please make sure that the product is dry and clean.
- Please attach a memo or a tag indicating the necessary repair and please write details of how and when the damage occurred.
- Transportation and repair costs are determined as follows.
  - 1. Within warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by Snow Peak.
  - 2. Outside warranty: The transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

## **Specifications**

- Set contents: Outer tarp, Inner tarp, Ropes with tensioner (forked 10m/32.8'x2, forked 7m/23.0'x2, 3m/9.8'x8, 1m/3.3'x2), Rope for aluminum spacer (75cm/29.5"x4), Aluminum spacerx4, O-ringx4, Carrying bag, Pole case, Peg case
- Material: Outer tarp: 75D Heat Shield Polyester Twill (NIRest™), PU coating water pressure resistance: 1,800mm minimum, UV protection and water-repellent treatment; Inner tarp: 68D Polyester Taffeta, PU coating water pressure resistance: 1,000mm minimum, water-repellent treatment; Aluminum spacer: A7001 (12.5mm dia.)
- Storage Size: Carrying bag: 80×20×25(h)cm(31.5"×7.9"×9.8"(h))
- Weight: 7.4kg(16.3 lbs)
- Capacity: 6 people





\*This product does not come with any poles, pegs, or hammers. For basic setup, you need four tarp poles (recommended pole size: 280cm/9.2'x2, 140cm/4.6'x2) and eight forged pegs (recommended peg size: at least 40cm/15.7" long) in addition to this product.

#### Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA Tel. +1 (503) 461-0781 / Instagram. @snowpeakusa Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

#### Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860 www.snowpeak.co.jp